

SHAR

Extended Vision, Immersive Reality

SHARE 100M PRO

102メガピクセル測量用中判カメラ

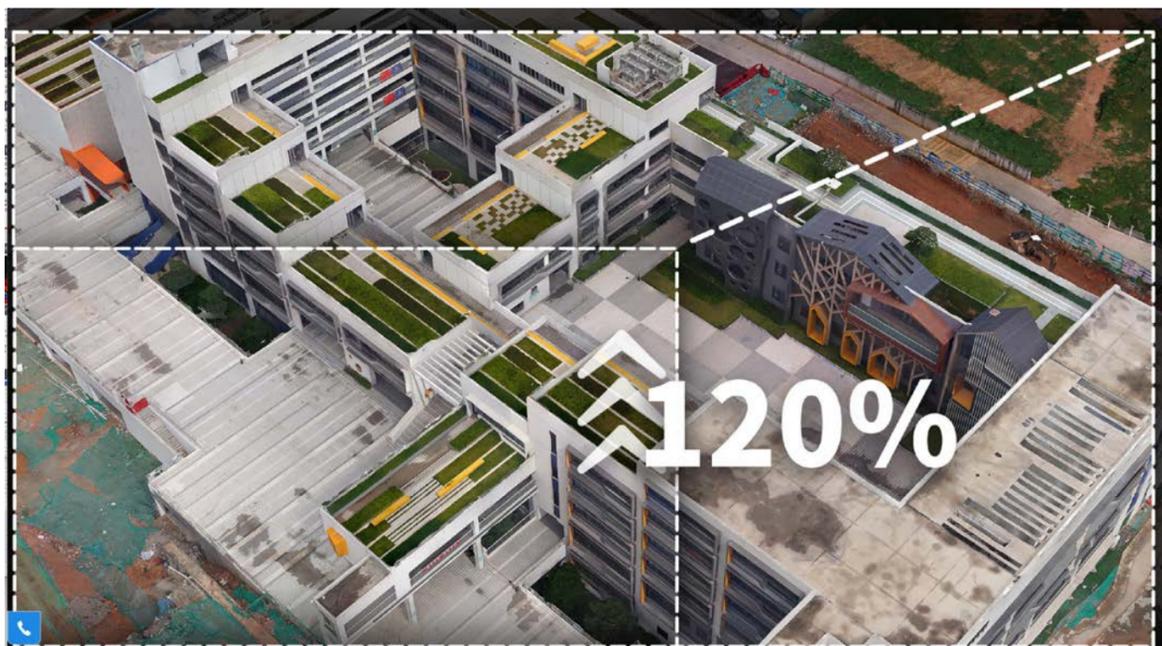


SHARE 100M PROカメラは43.8×32.9mmの中判センサーを搭載し、35mmフルサイズ判の1.7倍の範囲をカバー。色再現性が高く、ハイライトやシャドー部のディテールをより鮮明に表現します。裏面照射型CMOSは、光到達性の高いカラーフィルター配列に妥協することなく、より高性能な画像を生成するのに役立ちます。

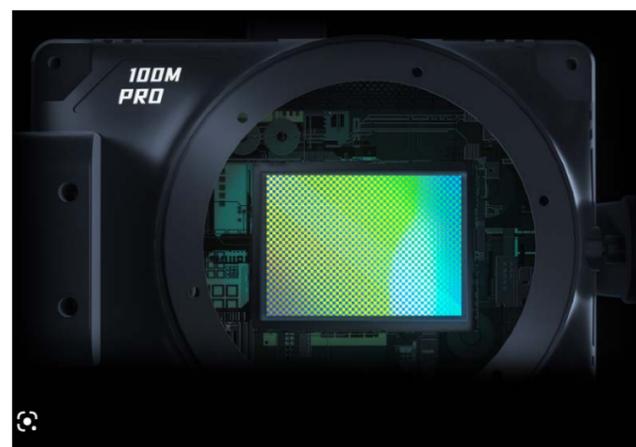
カメラの特徴

- 中判センサーの画像性能は、画質、色再現性、解像度を次のレベルに引き上げます。
- ミリメートル単位の3Dモデリングでより鮮明なディテールを表現し、高品質なデジタルアセットを構築するための強固な基盤となります。

中判カメラによる安全な測量が可能



同じ地上解像度条件でも、100Mでは従来のオルソグラフ測量用カメラと比較して、地表カバー率が120%向上し、より安全な距離でのミッションが可能となります。



汎用性の高いプラットフォームと多様なマルチオペレーションモードが利用可能。

DJI M300 RTKと接続するためにサポートされている簡単に着脱可能なDJI X-Portジンバル。標準的なJ30Jユニバーサル円形コネクタbring-withと12~50Vの電圧、100Mは、固定翼航空機の航空測量に使用することができます。

優れた光学性能

オプションで50mm、70mm、75mmのレンズが用意されています。SHARE S-MLレンズは、最先端の光学技術、安定性、広いFOVを備えたプロの航空測量用に設計されています。3枚のレンズは、歪みパラメータが0.15%以下の多球面レンズで構成されており、より精密なモデルを構築します。

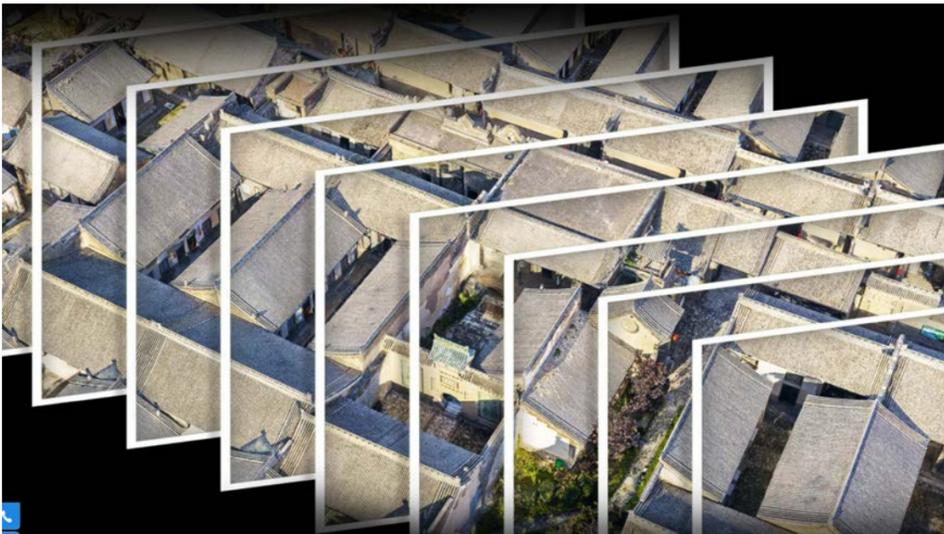


細部までこだわった撮影

24mの至近距離で3Dデータ取得が可能。ジンバルと最短撮影距離24mにより、100Mで収集したデータは1.8mmレベルのリアルな3Dモデリングを実現します。



短い撮影インターバル



高速飛行中の固定翼機によるデータ収集に必要なオーバーラップ率を、最小撮影間隔1s/回で保証しています。

TYPE-C3.0搭載



SHARE 100M Proは、Type-C3.0を搭載。フラッシュデータ入出力を簡単に行えます。

クウサツ・ドットコム株式会社

住所 〒062-0021 北海道札幌市豊平区月寒西一条10丁目5-72大協ビル3F TEL 011-598-0210 メール sales@kuu-satsu.com HP <https://kuu-satsu.com>
担当：松浦。

仕様

項目	仕様
サイズ	123x85x149mm; 166x207x177mm (ジンバル、50mm レンズ付き)
重さ	670g; 1045g (ジンバル付き)
保護レベル	IP53
サポート機体	DJI M300 RTK, 他サードパーティー機体
動作温度	-10 ~ +50 °C
保管温度	-20 ~ +55 °C
外部電源	DC12-50V
インターフェース	DJI X-Port, J30J Universal Port
有効ピクセル数	102MP
センサー	センサーサイズ: 43.8 x 32.9mm (中判)
ピクセルサイズ	3.76 μm
イメージサイズ	4:3 (11648x8736px)
ISO レンジ	100-1600
シャッター速度	1/500, 1/640, 1/1000, 1/1250
データ容量	512GBx2
撮影間隔	≧1 秒
パラメータ調整	DJI Pilot/Bluetooth
データ保存	内臓データ保存モジュール
作動モード	Flight Controller trigger, Isochronism Trigger, Isometry Trigger
画像転送	Live-view 転送
絞り	F5.6
撮影距離	≧2.4m
Video フォーマット	MOV/MP4
フレームレート	30fps
安定化機能	3軸 (ピッチ、ロール、ヨウ)
設定方法	DJI SKYPORT; DJI SKYPORT adapter
機械的範囲	ピッチ: -125° ~ +40° ; ロール: ±55° ; ヨウ: -320° ~ +320°